

介護のしごとと魅力発信サミット



時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、自治体の皆様を主な対象とし、介護のしごとの魅力発信に関する情報交換イベント「介護のしごとと魅力発信サミット」を開催いたします。本イベントは、厚生労働省補助事業「介護のしごとと魅力発信等事業（事業間連携等事業）」の一環として行います。

午前のセッションでは介護のしごとの魅力発信に関するコンテンツや、効果的な情報発信を行うヒントをご紹介します。

午後のセッションでは専門家をお招きし、マーケティングや評価学の視点から今後の施策に役立つ知見をご紹介します。また、いくつかの都道府県の方から介護のしごとの魅力発信に関する具体的な取組事例をお話しいたします。あわせて、今年度、都道府県等に行ったアンケート調査等の結果から、都道府県で実施している事業や予算の概況、取組の手ごたえ、課題意識等をご紹介します。

さらに令和3年度、令和4年度に厚生労働省補助事業「介護のしごとと魅力発信等事業」を実施した事業者によるブースを現地およびウェブサイト上に設け、成果物等を展示いたします。

また、自治体の皆さまの今後の情報交換等に役立てていただけるよう、当日はご参加者（現地参加/オンライン参加を問わず）の連絡先一覧の配布を予定しております（お申込時に参加者間での連絡先共有にご同意いただいた方のみ）。

現地参加される方は、来場者同士で名刺交換をする時間も設けておりますので、この機会を是非ご利用ください。

介護のしごとの魅力をどのように発信するかお悩みの自治体の方にご参考にしていただけるイベントとなっています。魅力発信の手法を知りたいとお考えの方、他の自治体で行われている介護のしごとの魅力発信事例を知りたい方はぜひお越しください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

介護のしごとと魅力発信サミット 事務局

開催概要

日時	2022年11月18日（金） 11:00～16:30（10:30受付開始）	
会場	大手町サンケイプラザ（東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル4階） オンライン（下記「お申し込み」記載のサイトから配信） ※現地参加・オンライン参加のハイブリッド開催。いずれも要事前申込です。	
主催	介護のしごとと魅力発信サミット 事務局（PwCコンサルティング合同会社）	
対象	自治体の方（複数名でのご参加も歓迎） ※自治体の方向けのプログラムですが、自治体と連携して魅力発信を行う業界団体・職能団体や社会福祉協議会、民間事業者の方のご参加も歓迎いたします。	
定員数	120名	※定員設定は現地参加のみです。オンライン参加には定員を設けておりません。 ※現地参加は先着順です。お早めにお申し込みください。 ※新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン開催のみとする場合もございます。
参加費	無料	
持ち物	お名刺 ※現地参加の皆様ができるだけ情報交換を行っていただけるよう、当日は名刺交換の時間を設けます。	
申込期限	現地参加 11/16（水）15:00まで申込可能 / オンライン参加 11/18（金）当日まで申込可能	
お申し込み	下記ウェブサイトよりお申し込みをお願いいたします。 https://kaigo-secretariat.eventos.tokyo/web/portal/621/event/5749 ※お申込に際し、「イベントス」というWebサービスへの登録が必要となります。 なお、イベントスにご登録いただくことにより、本イベント以外のメールが届くことはありません。	
お問い合わせ	本イベントに関してご不明点がございましたら以下のアドレスへご連絡をお願いいたします。 kaigo-visitor@newsbase.co.jp	



プログラム

時間	セッションタイトル	講演者
11:00~11:05	開会・委員紹介 本イベントの企画運営に多大な支援をいただいた委員の皆さまをご紹介します。	・PwCコンサルティング合同会社
11:05~11:15	厚生労働省あいさつ・施策説明 「介護のしごと魅力発信等事業」を所管する厚生労働省より、本事業の概要や今後の展望等について、お話しいただきます。	・厚生労働省 社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室
11:20~12:15	厚生労働省補助事業「介護のしごと魅力発信等事業」 令和3年度・令和4年度の事業実施主体の取組および情報発信のヒント 令和3年度・令和4年度に「介護のしごと魅力発信等事業」を実施した事業実施主体の皆さまより、事業で作成された自治体で活用可能な介護のしごとの魅力発信に関するコンテンツや、効果的な情報発信を行うヒント等についてお話しいただきます。	・株式会社シルバーウッド VR事業部 黒田 麻衣子 様 ・株式会社朝日新聞社 メディアデザインセンター編集第1部 なかまある編集部 ビジネスディレクター 神出 亮 様 ・株式会社産業経済新聞社 新プロジェクト本部コンシューマー事業部 上席専門委員 赤崎 一浩 様 ・テレビ朝日映像株式会社 ビジネス総局 コンテンツビジネス部 ゼネラルプロデューサー 和田 勝彦 様 ・一般社団法人FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典 様
12:15~12:30	参加者間の名刺交換	
12:30~13:30	休憩（休憩中は介護のしごとの魅力を発信する動画の投影を予定） ※（現地参加の皆さまへ）昼食は各自、会場外にてお取りください。なお、会場内での食事はできかねます。	
13:30~14:10	ゲスト講演 「効果的に魅力発信を行うには」 エンターテインメント業界にて有名アーティストの宣伝プロデューサーとして活躍する梶氏より、マーケティングの観点から情報の受け手に「刺さる」情報発信の仕方・見せ方についてお話しいただきます。途中、参加者に質問しながら、対話形式で進めます。	・株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ 第三レーベルグループ EPICレコードジャパン第三制作部 部長 梶 望 様
14:15~14:55	ゲスト講演 「改善につながる事業の組み立て方-「プログラム評価」のご紹介-」 社会福祉学を専門分野とし、日本評価学会認定評価士としても活躍する新藤氏より、施策等のニーズ・計画（戦略）・実施状況・有効性・効率性を評価し、改善に結びつける「プログラム評価」の考え方についてお話しいただきます。プログラム評価は近年、様々な分野で注目され、実施されている方法論です。途中、プログラム評価を取り入れることの可能性について参加者同士が意見交流する時間を設けます。	・日本社会事業大学 社会福祉学部 講師 新藤 健太 様
15:00~15:45	都道府県における介護のしごとの魅力発信の取組事例 ①静岡県（民間企業の企画力・実行力を活用 withコロナ時代の小学生向け仕事体験の取組） 令和4年度、静岡県では小学生を対象に、楽しみながら介護・福祉の仕事やマインドを学んでもらうイベントを実施されました。事業事業者に効果的な企画を提案・実施してもらうために県として行った取組等についてお話しいただきます。	・静岡県 健康福祉部福祉長寿局 介護保険課 課長 勝岡 聖子 様 ・株式会社Blanket 代表取締役 秋本 可愛 様
	都道府県における介護のしごとの魅力発信の取組事例 ②熊本県（職能団体との連携による幅広い年代向け魅力発信の取組） 熊本県で厚生労働省のパイロット事業として始まった、広く介護のしごとの魅力発信を行う取組「KAIGO PRIDEプロジェクト」について、職能団体等と連携しながら広く魅力発信を行うために県として行った取組等をお話しいただきます。	・熊本県 健康福祉部長寿社会局 高齢者支援課 主幹（企画担当） 牧嶋 幸伸 様 ・一般社団法人熊本県介護福祉士会 会長 石本 淳也 様
15:50~16:10	都道府県事業における「地域医療介護総合確保基金事業（介護分）」に関する 予算・事業の傾向等リサーチ結果 魅力発信を主体とする介護人材確保対策に関し、各都道府県が取り組んでいる事業の概況や予算分布、手ごたえや課題意識などを、デスクリサーチや自治体・事業実施団体へのアンケート結果を踏まえて紹介します。	・PwCコンサルティング合同会社
16:10~16:25	振り返り 次年度以後の事業検討に活かせるようなことについて、来場者・視聴者の皆さんと本イベントの振り返りを行います。	・PwCコンサルティング合同会社
16:25~16:30	閉会	・PwCコンサルティング合同会社

介護のしごと魅力発信サミット開催に多大なご支援を頂いた委員の皆様

※プログラム内容、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。

秋本 可愛 様	株式会社Blanket 代表取締役
及川 ゆりこ 様	公益社団法人日本介護福祉士会 会長
梶 望 様	株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ 第三レーベルグループ EPICレコードジャパン第三制作部 部長
金山 峰之 様	ケアソーシャルワーク研究所 所長
新藤 健太 様	日本社会事業大学 社会福祉学部 講師
鈴木 俊文 様	静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授
牧嶋 幸伸 様	熊本県健康福祉部長寿社会局高齢者支援課 主幹（企画担当）
望月 玲子 様	千葉県立松戸向陽高等学校福祉教養科 主任

<個人情報取り扱いについて>

お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、PwC Japanグループの個人情報保護方針に従い適切に管理いたします。詳細の取り扱いについては、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.pwc.com/jp/ja/sitemap/privacy/consulting.html>

© 2022 PwC Consulting LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.